

FMe-niwa 平成29年度 第1回放送番組審議会議事録

開催年月日：平成29年 5月19日（金）12:00～13:00

開催場所：株式会社 あいコミ 恵庭市島松寿町1丁目28-10

審議内容：2017年4月からの新番組「OTOMON」に関する意見交換

出席委員数：10名中、出席8名

【代表取締役挨拶】

何かとお忙しい中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。

一昨日、全道のコミュニティ局が集まる総会が行われました。その際、総務省の北海道総合通信局の方も見えられ、コミュニティFMの法令遵守についても厳しく指導があり、この審議会についても、最低年6回以上の開催ということが義務付けられており、審議の内容についても報告をさせていただいております。そういった点も含め、FM一にわの更なる認知向上と、番組のさらなる充実化を図るためにも、委員の皆様からのご意見を賜ればと思いますので、宜しくお願いいたします。

【審議委員長挨拶】

委員長欠席のため割愛

【事務局より】

審議事項について、ご説明申し上げます。 現状半年に1回のタイムテーブル発行しており、4月からスタートした新番組ということで、記載がタイムテーブルにはありませんが、毎週水曜の18時からの30分間、「OTOMON（オトモン）」について、審議をいただければと思います。

【ご意見】

- ・番組の構成としても若い世代に対しても面白い印象だった。セミナーも受講されているということで、トークも軽快で良かった。生歌は、少し怖い印象があったが、今回の方は良かったと思うが、別番組で、第3土曜のチャレンジ放送での生歌は、賛否があるかと思われる。そういった、クオリティの維持というのが今後の課題かと思われる。
- ・車中で番組を聴いていたが、新番組とか素人というような違和感なく自然にながらで、聴けた印象。
- ・恵庭の若い世代の方々自らがイベント紹介をしたり、メインの男の子のしゃべりも上手だったが、もう少しトークのメリハリがあっても良い。
- ・音づくりをされている方も、ものづくりをされている方もローテーションで出演しているということですが、ものづくりの方の放送も聴いたが、音の作品の表現はし易いが、モノの表現は難しいと思われるので、今後、分かり易い表現を工夫してやって欲しい。
- ・ライブという生歌は臨場感もあって良い。生放送を活かした放送だと感じた。
- ・トークも親しみ易く聴きやすかった。

その他、番組全般に関する意見は無かったが、前回の番組編集の基準の改定版がどうなったのかを次回報告して欲しい旨意見があり、次回の審議会にて改訂版を配布する旨お伝えし、閉会。

【出席者数】

総委員数 10名(敬称略)

- 出席 5名 田口(副委員長)、
薬袋、天水、市川、早川(代理:松山)、
- 欠席 5名 坂上(委員長)、井上、遠藤、土谷、田中
- 放送事業者側出席 4名

代表取締役 三浦孝史、取締役局長 北岡昌洋、
スーパーバイザープロデューサー 松崎霜樹、職員 三浦真吾、

審議会の答申又は、意見の概要を公表した場合の公表内容

公表方法 自局内放送および局内掲示板にて

公表内容 上記の概要

公表年月日 平成29年 8月 11日